

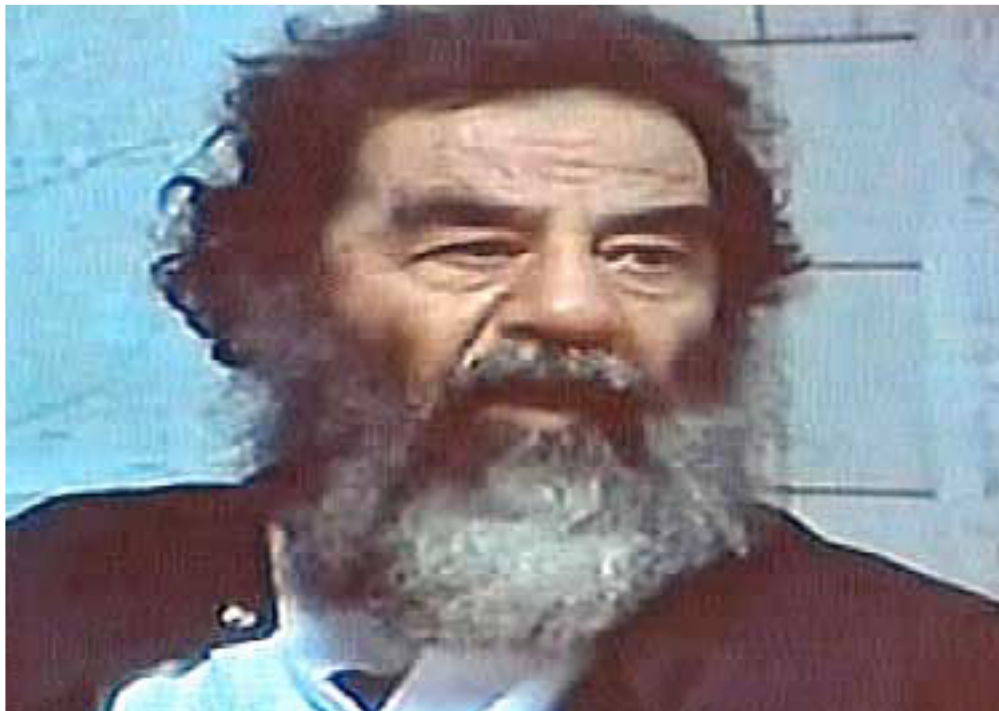


発行所
熊本日新聞社
〒860-8506 熊本市世安町172
代表 (096)361-3111
©熊本日新聞社 2003

電子速報

詳しくは熊本日新聞
明日の夕刊をご覧ください
さい

フセイン元大統領 拘束



14日、バグダッドの記者会見場で公開された、拘束されたフセイン元大統領の映像 (AP=共同)

出身地テイクリット潜伏

連合軍当局が発表

【バグダッド14日共同
II及川仁】イラクを暫定
統治する連合軍暫定当局
(CPA)のブレマー行
政官は十四日の記者会見
で、イラクのサダム・フ
セイン元大統領(66)を
北部の出身地テイクリッ
ト付近で十三日に生きた

まま拘束したと発表し
た。拘束は四月九日の政
権崩壊から二百四十九日
目。
行政官は「暴君は捕ら
われの身となった」と述
べ、イラク復興に新たな
チャンスが出てきたと述
べた。フセイン元大統領

は抵抗せず投降。健康状
態は良好で、米軍の取り
調べにも協力的という。
米英軍はフセイン政権
の完全排除というイラク
戦争の最大の目的を達成
した。フセイン政権崩壊
後も駐留米軍へのゲリラ
的な攻撃を繰り返し、占

領統治への抵抗を続ける
旧政権の残存勢力にとつ
て、元大統領の拘束は打
撃となりそうだ。米軍
政当局はイラクの治安確
保、戦後復興を全力で進
める考え。

ブレマー行政官による
と、元大統領は十三日夜
(日本時間十四日未明)
に拘束された。会見では
長いひげをたくわえた元
大統領が口の中からDN
A鑑定のための組織を採
取される様子の映像が流
された。

会見に同席したイラク
駐留米軍のサンチェス司
令官は、フセイン元大統
領はテイクリット近郊の
農家に掘られた穴の中で
発見され、交戦はなかつ
たと述べた。元大統領は
拘束された際、七十五万
ドル(約八千百万円)を
所持していたという。

サンチェス司令官は、
旧政権の大量殺人や人道
に対する罪を問う特別法
廷でフセイン元大統領が
裁かれるかどうかはまだ
だ決まっていないと述べ
た。